



鶴の便り 鶴の便り

夕鶴の里資料館報

平成27年6月20日
第54号
発行 夕鶴の里

TEL 47-5800

今年も

語の部養成講座が

開講しました

夕鶴の里自主事業実行委員会（渡邊記美子実行委員長）では、民話を後世に伝える事を目的とし、毎年語り部養成講座を開講しています。今年も、第十六回語り部養成講座が開講し、六月六日（土）開講式が開催されました。今年度は、民話に興味のある子ども達五名が受講することになりました。開講式は、渡邊記美子委員長よりご挨拶をいただいたあ

～開講式と練習の様子～



と、受講生の自己紹介があり、和やかな雰囲気の中で行われました。テキストが配付され、覚えたい民話を選び、早速練習を開始しました。

6月6日 (4齢 飼育2日目)

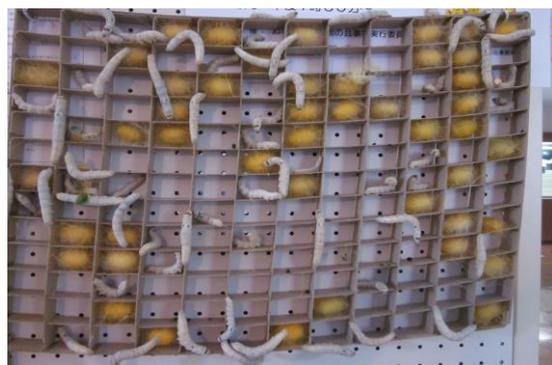


今年、夕鶴の里では、昨年より一週間早い六月五日から、蚕の飼育を始めました。蚕を飼育するのは今年で五回目となります。今年、夕鶴の里では、**ナント！**二百六十頭の蚕を飼育しました。そのうち、二百頭は、珍しい黄色の繭になる天蚕です。夕鶴の里の他、吉野児童館、中川児童館、赤湯幼稚園、こばと保育園、梨郷児童館、漆山小学校、漆山双葉保育園、漆山陽市教育委員会でも飼育をしています。繭になるまでの記録をご紹介します。

山形県蚕糸業会の支援を受けて

蚕の飼育 記録

6月17日 (吐糸)



6月16日 (吐糸)

6月12日 (盛食期)



社会人力育成山形講座



五月三十日(土)、社会人力育成山形講座が開講しました。
 「社会人力育成山形講座」は、山形県内の大学、自治体および経済界が連携して、山形を活用して学生の社会人力を育成するという取り組みで、今年で三年目。
 今年は、山形大学、東北芸術工科大学、東北公益文化大学の女子大学生五名が受講しています。
 夕鶴の里では、「民話を聴く」「語りを体験する」「南陽市ゆかりの地を巡る」「小野和子さんの講演会」「そば打ち体験」「機織体験」など、七月十一日までの四回の受講は、盛り沢山の内容になっています。

夕鶴の里友の会

研修会を開催しました!

去る六月七日(日)、夕鶴の里友の会の研修会が開催され、友の会会員十九名と夕鶴の里職員一名、計二十名が参加しました。

当日は晴天に恵まれ、最高の研修会日和でした。

九時に夕鶴の里を出発し、米沢の草木資料館を見学しました。その後、小野川温泉を散策し、宝珠寺では、和尚様の法話に魅了されました。

上杉城史苑で昼食を頂き、宮坂考古館、戦国武将である前田慶次のゆかりの地、万世町の善光寺を参拝してきました。

とても有意義な一日でした。参加された皆様、お疲れ様でした。そして、ありがとうございます。

宝珠寺の大黒天



ハツレ沢

漆山地区 地名伝説

むかし、むかしの話したど。

この漆山には、山がいつぱいあつてな、人の住んでいる沢が四つもあつたのだど。

矢の沢、杓の沢、須刈田、外沢とあつて、この部落に行く道はこだけなので、その入り口を、四ツ谷と言うのだそうだ。

この四ツ谷から半道(約二キロ)も行ぐと、旧道の左側に、ハツレ沢と言う山があるなよ。村の人達は「ハツササ」って呼んでいるげんどもな。なして、こんな名前になつたかしやねべ。

むかし、お殿様が領地の村々にお触れを出したのだど。
 「村の山の数を教えて、報告しろ」村の名主様あ、「なしてだべ、今までこげなごど、無かつたげんどな」と村の主だった人を集めて相談したんだど。そしたば、その内の一人が、「噂話だげんども、山が千以上あつと、召し上げらつちえ、ご領主様のものになるつて言う話だそうだ。」

名主様あ、「それあ大変だ、この村には丁度千の山がある。そげなごどになつと、馬さ食わせる草も、薪も取らんにえぐなる」と頭をかかえて心配したど。

皆でワイワイ、ガヤガヤ相談したげんども、良い考え浮かばねがつたど。

その内に一人の年寄りが、「ええごどある、山を一つ外してしまうべ」みんな「んだ、んだ、そしてこの事内緒にすんべ」と言うことで、殿様には、「この村には、山が九百九十九だけでございます。」と報告したもんだから、召し上げを免れたのだど。

※この山は、山の神の手前左側にあり、なんとなく気味の悪い山で、小さい頃、祖父が言うには、あの沢にはケモノが居るので、気をつける。もし、山で自分の前のほうからケモノを感じたら、心配するな。前に誰か人間が居るのだから。もし、後ろの首筋から寒気がしたら絶対その後ろを振り向くな。ケモノが狙っているから化かされるぞ。その時は、ナムキエホウ、ナムキエホウと声を出して唱えろと教えられたものでした。今考えれば、唱えごとは、お経の中の三帰戒文の一節、南無帰依法ではなかつたのではないだろうか。

~予告~

昔のあそび

7月18日(土)

午前10時

「牛乳パックで

竹とんぼを作ろう!